

市長定例記者会見の概要(令和6年第4回市議会定例会ほか)

11月25日、15:30～、201会議室

定例記者会見を開催し、下記項目を発表

- 1 能登半島地震復興支援チャリティコンサートの開催について(資料1)
- 2 学校給食代替弁当補助金について(資料2)
- 3 長期欠席児童・生徒への給食提供の試行実施の拡大について(資料3)
- 4 小・中学校への自閉症・情緒障害特別支援学級の設置について(資料4)
- 5 インクルーシブ遊具の整備について(資料5)
- 6 外国人介護人材受入支援事業について(資料6)
- 7 補聴器購入助成事業について(資料なし)
- 8 市制50周年憩いの場への喫煙スペースの設置について(資料7)
- 9 ふるさと納税を活用したガバメントクラウドファンディングについて(資料8)

定例記者会見発表資料

令和6年11月25日（月）
立川市総合政策部広報課

発表項目	能登半島地震復興支援チャリティコンサートを開催します
【概要】	<p>地震に次ぐ豪雨により度重なる大きな被害を受けた能登半島の皆さんを支援するため、立川市役所本庁1階ロビーにおいてチャリティコンサートを開催することとなりました。入場無料。皆様からいただいた募金は能登半島復興支援金として全額寄付します。</p> <p>発起人の市川和彦さんは立川市在住で、国立音楽大学在学中に新日本フィルハーモニー交響楽団に入団され、現在副首席トランペット奏者として活躍中。新日本フィルハーモニー交響楽団は、今年2月に亡くなった指揮者・小澤征爾さんの下で結成され「人々の心を動かす力のある音楽」をテーマに、幅広く音楽活動を行っています。</p> <p>今回は、新日本フィルハーモニー交響楽団に所属する奏者を含む8名で構成される Ensemble Bravo（アンサンブル ブラヴォ）の皆さんのよるコンサートです。普段音楽に触れる機会の少ない方もぜひこの機会に生演奏をお楽しみいただきますとともに、皆さまからの温かい善意をお寄せくださいますようお願い申し上げます。</p>
【日時】	令和6年12月9日（月曜日）17時20分～18時00分
【会場】	立川市役所1階ロビー
【出演者】	Ensemble Bravo（アンサンブル ブラヴォ） 市川和彦（新日本フィルハーモニー交響楽団副首席奏者）ほか7名
【曲目（予定）】	映画「サウンド・オブ・ミュージック」より「わたしのお気に入り」 他
【入場料】	無料（会場に募金箱を設置し、温かい支援の気持ちを能登半島復興のための復興支援金として寄附します）
添付資料	有
問い合わせ先	市長公室秘書課長 河野 匡人 電話：523-2111（内線）2168

定例記者会見発表資料

令和6年11月25日(月)

立川市総合政策部広報課

発表項目	学校給食代替弁当補助金について
<p>【概要】</p> <p>市立小・中学校に在籍し、食物アレルギーその他の疾患を有すること、宗教上配慮が必要であること等の理由により、学校給食の代わりに家庭から弁当を持参している児童・生徒について、令和6年度から実施している学校給食費の無償化による現物給付に準じた負担軽減の必要性が認められることから、東京都の補助金を活用し、当該児童・生徒の学年区分に応じた学校給食費1食単価に弁当持参回数を乗じた金額を補助金として交付します。</p> <p>【事業費(案)】</p> <p>事業費 2,723,000円(令和6年12月補正予算)</p> <p>【対象となる食数】</p> <p>令和6年度4月以降に学校給食の代わりに家庭から持参した弁当の回数。 (無償化の開始時期に遡及して適用する)</p> <p>【PRポイント】</p> <p>対象となる児童・生徒の保護者の経済的な負担軽減を図るとともに、市長公約及び東京都公立学校給食費負担軽減事業により令和6年度4月から実施している学校給食費の無償化における児童・生徒間の公平性の向上を図ります。</p> <p>※今議会に関係する議案・報告委員会：補正予算、文教委員会</p>	
添付資料	無
問い合わせ先	教育委員会事務局教育部学校給食課長 青木 勇 電話：523-2111(内線)6812

定例記者会見発表資料

令和6年11月25日(月)

立川市総合政策部広報課

発表項目	長期欠席児童・生徒への給食提供の試行実施の拡大について
<p>【概要】</p> <p>本年度2学期から開始した長期欠席児童への給食提供の試行実施について、3学期より、対象者を市立中学校生徒へ拡大するとともに、児童・生徒がより参加しやすくなるよう、事前申込手続を不要とするとともに、提供日を拡大し東調理場で給食提供のある全ての日とします。</p> <p>この変更は、令和7年1月16日木曜日から実施します。</p> <p>開催場所は、小・中学生ともに東調理場の会議室半面「くるりんルーム」とし、小学生と中学生の参加が重なった場合には、パーティションで仕切るなどの配慮を行います。</p> <p>喫食する給食は、中学校給食とし、費用は、学校給食費の無償化により、無料となり、試行期間は付添の保護者も無料とします。</p> <p>定員は、小・中学生合わせて、1日あたり10組程度とし、希望者が多数の場合は先着順とします。</p> <p>周知方法は、小・中学校から対象の保護者等へ情報提供するとともに、市ホームページ、市公式LINE、X、学校給食課Instagramを活用し、情報提供をまいります。</p> <p>また、東調理場で社会科見学や視察・試食会等がある場合には、事前にホームページ等で周知を行い、西調理場で給食を提供します。</p> <p>なお、本事業は、長期欠席児童・生徒への支援事業として試行実施するため、目的をお汲み取りいただき、現地での取材はご遠慮いただきますよう、お願いします。</p> <p>【事業費】</p> <p>既存予算のなかで対応</p> <p>【開始時期】</p> <p>この変更は、令和7年1月16日木曜日からとし、試行実施の終了期間は令和7年3月21日金曜日となります。</p> <p>【PRポイント】</p> <p>参加した児童・生徒の情報については、保護者に承諾を得たうえで、学校給食課から指導課や児童・生徒が在籍する小・中学校の管理職あてに情報提供を行います。</p>	

※今議会で関係する議案・報告委員会： 文教委員会	
添付資料	無
問い合わせ先	教育部部学校給食課長 青木 勇 電話：527-2160（内線）6815

定例記者会見発表資料

令和 6 年 11 月 25 日（月）

立川市総合政策部広報課

発表項目	小・中学校への自閉症・情緒障害特別支援学級の設置について
【概要】 増加傾向にある発達障害の児童・生徒一人ひとりの状況に応じた小中学校 9 年間を通じた適切な指導及び必要な支援につなげていくため、令和 8 年 4 月の学級開設に向け、第六小学校と立川第四中学校に自閉症・情緒障害特別支援学級を整備します。	
【事業費（案）】 関連する事業費については、補正予算での計上を検討しています。	
【開始時期】 令和 8 年 4 月開設	
【PRポイント】 小学校自閉症・情緒障害特別支援学級は市内 3 校目の設置、中学校自閉症・情緒障害特別支援学級は、本市では初めての設置となります。 対象となる児童・生徒の受入環境を整備することで、誰一人取り残さない教育の実現を目指します。	
※今議会で関係する議案・報告委員会：文教委員会	
添付資料	無
問い合わせ先	教育部教育支援課長 高橋 周 電話：523-2111（内線）4032

定例記者会見発表資料

令和6年11月25日（月）

立川市総合政策部広報課

発表項目	錦中央公園の遊具更新に伴うインクルーシブ遊具の整備
<p>【概要】</p> <p>立川市子育て・健康複合施設の建設に伴い、錦中央公園の遊具をインクルーシブ遊具に更新しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インクルーシブ複合遊具 1基 ・インクルーシブブランコ 1基 <div data-bbox="188 797 1369 1205" style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>【事業費】</p> <p>契約金額：37,083,200円</p> <p>【開始時期】</p> <p>供用開始：令和6年11月1日</p> <p>【PRポイント】</p> <p>市が管理している公園で初めてインクルーシブ遊具を整備しました。</p>	
添付資料	無
問い合わせ先	<p>基盤整備部公園緑地課長 武藤 吉訓 電話：523-2111（内線）2106</p>

定例記者会見発表資料

令和6年11月25日(月)

立川市総合政策部広報課

発表項目	外国人介護人材受入支援事業の実施について
【概要】	<p>介護人材は恒常的に不足しており、国・東京都・本市では、介護人材の確保・定着等に向けさまざまな取組を行っています。外国人介護人材の受入れもその一つです。</p> <p>現在、市内の介護保険施設の一部では、外国人介護人材の受入れにより現状の事業規模を維持できている状況であり、今後の後期高齢者の増加により介護サービス利用者の増加が見込まれることから、外国人介護人材の一層の活躍が期待されます。</p> <p>このため、本市では、外国人介護人材受入支援事業を実施し、市内の介護サービス事業所が外国人介護人材(特定技能1号)を受け入れた際に、受入れ調整機関に支払う経費(人材紹介手数料)の負担を軽減するため、補助金(上限10万円)を交付することにより、介護人材の安定的な確保を図るものです。</p>
【事業費】	外国人介護人材受入支援事業補助金 1,000千円
【開始時期】	受付開始 令和6年12月上旬～ (予定)
【PRポイント】	<p>東京都は令和6年度から外国人介護従事者活躍支援事業(受入調整機関活用経費補助)を実施していますが、同補助に加え本市も事業者負担額の一部を補助することにより、事業者の負担軽減と外国人の円滑な雇用を支援します。<u>東京都と市の補助金の併給が可能となるのは都内では初です(11/14現在)。</u></p>
添付資料	無
問い合わせ先	保健医療部介護保険課長 高木 健一 電話：523-2111(内線)1140

定例記者会見発表資料

令和6年11月25日(月)
立川市総合政策部広報課

発表項目	市制50周年憩いの場への喫煙所の設置について
<p>【概要】</p> <p>利用者や周辺を通行する利用者から喫煙の苦情が多く寄せられていた市政50周年記念憩いの場に喫煙所を設置する。</p>  <p>【開始時期】</p> <p>令和6年11月25日(月)</p> <p>【PRポイント】</p> <p>喫煙所を設置したことで喫煙所以外は禁煙とします。これにより喫煙者も非喫煙者も共に使いやすい憩いの場になります。</p>	
添付資料	無
問い合わせ先	基盤整備部公園緑地課長 武藤 吉訓 電話：523-2111(内線)2106

定例記者会見発表資料

令和6年11月25日(月)

立川市総合政策部広報課

発表項目	ふるさと納税を活用した ガバメントクラウドファンディングご協力のお願い
<p>【概要】</p> <p>認定特定非営利活動法人育て上げネットでは、孤立状態にある若者や子どもたちのために安心と安全が保障された夜間帯の居場所「夜のユースセンター」を運営しています。昨年度も実施をいたしました。本年度は立川市内を拠点にプロフットサルチームとして活動している「立川アスレティック FC」とともに、2025年度の運営資金を募るため、ふるさと納税を活用した返礼品のないガバメントクラウドファンディングを実施しています。</p> <p>自宅が安全な場所となっていない10代、20代の若者や子どもたちが、「トー横」や「グリ下」と呼ばれる繁華街に集まっています。地域に安全と安心が担保された居場所を提供するため、本取り組みを広くご周知くださいますようお願い申し上げます。</p> <p>【事業期間】</p> <p>令和6年12月31日まで</p> <p>【PRポイント】</p> <p>目標額は昨年度の300万円の2倍以上の700万円としています。返礼品はございませんが、今を生きる若者のため、皆様の熱い思いをお寄せくださいますようお願いいたします</p>	
添付資料	有
問い合わせ先	総合政策部シティプロモーション推進担当課長 太田 勇 電話：523-2111（内線）2167